

佐賀の未来を一緒に創る！

ご縁をカタチに！

地域資源循環型社会へのチャレンジ！



佐賀未来創造基金は、“地域の持続可能性”に危機を感じ、“ネットワーク”と“行動力”で地域の未来を創りたいと願う若者たちとCSO※とが、社会課題の解決や地域活性化

を住民自治で行い、社会資源を地域で循環させ、未来を自ら創る「市民コミュニティ財団」とすべく、その在り方について議論を重ねカタチにしました。

目指すのは単にお金を集めて配るだけの存在ではなく、何かを成し遂げたい一人ひとりの想いや小さくてもほっとけない社会課題に対して、共感する担い手を増やし、CSOや地域が総動で未来に向き合うキッカケとプラットフォームにすることです。

地域活動と社会を繋げるインフラとして“人”、“志金”、“情報”が躍動する「仕組み」づくりが社会のためにできる恩送りだと信じています。

少しづつ豊かさや幸福が実感され、夢が語られ、地域に誇りを持ち、好きになる人が溢れる、そんなワクワクするような「未来」を子どもたちに残すことを夢見て、頑張っていきます！

ご縁と想いと笑顔が繋がり循環していく、私たち佐賀未来創造基金とCSOで変えようとする「地域の未来」を一緒に創り応援してください！

これからも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

公益財団法人 佐賀未来創造基金
理事長 山田 健一郎

※CSOとはCivil Society Organizations(市民社会組織)の略です。佐賀県ではNPO、市民活動・ボランティア団体に限らず、自治会、婦人会、老人会、PTAといった組織・団体も含めて「CSO」と呼んでいます。

公益財団法人佐賀未来創造基金への 寄付は、税制の優遇措置が受けられます。

個人の場合は寄付額の最大50%が還付され、法人の場合は損金算入枠が広がります。(納税額により限度額が異なります。個人、法人、遺産相続のいずれの場合も確定申告手続きが必要です。その際、当財団が発行する領収書と税額控除に係る証明を申告書に添付する必要があります。)

ご寄付の入金方法

寄付決済ページ

銀行振込・クレジット決済での寄付のお手続きがオンラインでできるシステムです。

<https://x.gd/2AF7U>



ご寄付についてご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

あなた
の志金
が
よりよい
佐賀の
未来を
創ります

事務所

公益財団法人
佐賀未来創造基金 (愛称: さがつく)

〒840-0813
佐賀市唐人二丁目5番25号
TEL 0952-26-2228
URL: <https://saga-mirai.jp/>
Mail: info@saga-mirai.jp



公益財団法人
佐賀未来創造基金

財団のご案内

私たちの使命(ミッション)

私たちは、あらゆる人たちが主体的に地域の未来を担い合うために必要な資源(ひと、もの、志金、情報など)を循環させる仕組みをつくり、地域で支え合う社会の実現に寄与することを目的としています。

事業概要

①CSO等の資金確保のためのプログラム開発



市民や企業の皆様からの寄付による冠基金や社会変革基金、クラウドファンディング等を含めた事業指定寄付など様々なファンドレイジング(資金調達)支援プログラムを開発。

②CSO等への助成



地域資源の循環を目的に資金調達した意志あるお金(人・物等の社会資源)を適正な審査を経てCSO等へ助成。

③CSO等への研修



社会を変える人と組織を研修や調査研究等を通じて育成。「ファンドレイジング」「マネジメント」「マーケティング」「社会的インパクト評価」「ふるさと納税」「遺贈」「CSO誘致」等、多様な研究会を開催。

④寄付文化の普及啓発



毎年12月の寄付月間に、当財団をはじめ助成先と寄付者がお互いに感謝し励まし合う「さがつくAWARD」を開催。CSOをはじめ大学や行政・企業など県内外の講演や研修会での寄付文化やボランティア活動の啓発。

⑤ボランティア活動の普及啓発



地域のイベントや災害時などにボランティア派遣等を実施すると共に大学・企業・行政とも協働して「社会参加促進」のネットワークづくりを実施。

私たちの活動(コレクティブインパクト)

私たちは「市民性と地域性」を大切に市民コミュニティ財団です。市民の小さな声を地域課題として調査・分析・シェアして案件組成し、共通価値の創造と地域資源循環による支え合いのエコシステム(生態系)づくりを実施しています。CSO等への助成をはじめ、行政、マスコミ、地域金融機関、教育機関、そしてCSO等と協働して地域社会の課題解決と新しい価値の創造に取り組んでいます。

子どもの貧困・社会的孤立の解消 「さがこども未来応援プロジェクト」



子どもの貧困、社会的孤立の解消に向けて専門NPOや行政、生産者等と連携して、ふるさと納税ファンディングや子どもの居場所づくり支援等の仕組みづくりを実施。

遊休不動産を活用した 「エリアマネジメント」



中心市街地の空家・空店舗を佐賀市中央大通りエリアマネジメント協議会と連携して現状調査、地域円卓会議、空家助成等を実施、担い手発掘育成と資源活用による地域づくりを実践。

お祭りの散乱ごみを市民の力で削減! 「ごみダイエット大作戦」



県内最大の夏祭り「佐賀城下米の国まつり」。行政・商工会・企業・学生等のボランティアによるごみの分別・啓発活動で散乱ごみを削減。

災害緊急対応・復興支援活動、地域自主防災力を高める仕組み 「佐賀災害支援プラットフォーム」



県内CSOをはじめ誘致CSO等の多様な主体との協働による災害・復興支援と地域防災の仕組みづくり。

行政との協働



佐賀県が国連公共サービス賞を受賞した県民協働の取り組みをはじめ、ふるさと納税NPO等指定、そしてCSO誘致など、行政との協働による地域の生態系づくりを実施。

企業との協働



地元メディアや地域金融機関、建設、環境系会社、士業専門家等による冠基金助成や連携事業の実施

地域金融機関とのソーシャルビジネス等支援協定



日本政策金融公庫佐賀支店、(一社)市民生活パートナーズと「ソーシャルビジネス創生ネットワークさが」を設立して融資・コンサルティングや助成・利子補給等でSB支援。佐賀共栄銀行との冠基金や研修、クラウドファンディング活用支援のローカルプラットフォーム「クラウドSaga」設立。

全国組織との連携

全国組織の役員就任やパートナー事業など様々なアライアンス

- ・認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会
- ・一般社団法人 全国コミュニティ財団協会
- ・一般社団法人 全国レガシーギフト協会

